

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 489 号	氏名	蔡忠 廷
学位審査委員	主 査 蒔田 直昌 副 査 下川 功 副 査 丹羽 正美		
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価 本研究は、抗精神病薬クロルプロマジン (CPZ) の副作用である心臓突然死の原因を、分子レベルで解明しようとするもので、目的は妥当である。</p>			
<p>2 研究手法に関する評価 マウス心筋細胞株 HL1 または BALB/c マウスに CPZ を投与し、JAK-STAT 系関連の 27 遺伝子の発現を RT-PCR、マイクロアレイで解析し統計学的解析法で解析したもので、研究手法も妥当である。</p>			
<p>3 解析・考察の評価 CPZ 投与によってマウスの心筋重量は低下した。また CPZ 投与後、HL1 細胞およびマウス心筋において、アポトーシスに関与する JAK-STAT 関連遺伝子 (<i>Bcl2l1</i>, <i>Clefl</i>, <i>IL-28ra</i>, <i>Pias1</i>) の発現が変化し、心筋にアポトーシスが誘導されていることが示唆された。CPZ による突然死の一つのメカニズムとして、JAK-STAT 系を介した心筋細胞のアポトーシス誘発が示唆された。</p>			
<p>以上のように本論文は法医学研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士 (医学) の学位に値するものと判断した。</p>			